



ともに羽ばたこう未来へ
WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.



©BANDAI

「くまのがっこう Cheer Jackies!」は、「横浜幸銀信用組合 こどもの未来プロジェクト」を応援しています



ともに羽ばたこう未来へ

横浜幸銀信用組合

お問い合わせは…

☎ 0120-86-1493

ハロー いいしんくみ

相談受付時間：平日9:00～17:00
※携帯電話・スマートフォンからはご利用いただけません。

くわしくは…

横浜幸銀信用組合 検索

WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.



横浜幸銀信用組合
CSR活動の取り組み2022



YOKOHAMA KOUGIN × the bears'school



WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.



ディッキー



ウーリー



アントン



アルバート



マックス



トフィー



ハリー



ベルナルド



ペーター



ヘルマン



ロイ



チャッキー ジャッキー

横浜幸銀信用組合
CSR活動の取り組み
2022
CONTENTS

03	イメージキャラクター就任
04	SNS公式アカウント
05	こどもの未来プロジェクト Action 1 みんなの笑顔のために Action 2 未来を担う子どもたちへ Action 3 豊かな自然をずっと
19	SDGs宣言
21	営業エリア紹介
23	横浜幸銀信用組合の4つの安心
24	業績ハイライト
25	WEBページのご案内
26	ぬり絵

【くまのがっこうとは】

2002年に第1作目となる絵本「くまのがっこう」を発売。シリーズ累計発行部数は222万部を超え、子どもから大人まで幅広く愛されています。「くまのがっこう」では、がんばるこどもを応援する「Cheer Jackies!」の活動を行っており、当組合のイメージキャラクターとして子どもたちの未来と一緒に応援しています。

【CSRってなあに?】

Corporate Social Responsibilityの略で、「企業の社会的責任」という意味です。利益を追求するだけでなく、当組合で言えば従業員や組合員の皆さまはもちろん、地域に関わる方々など、すべての方を視野に入れ、経済・環境・社会など幅広い分野から、より良い社会づくりを目指す取り組みを指します。

MESSAGE

信用組合は「相互扶助」を理念とした金融機関です。

地元のお客さま(組合員さま)から
お預かりした大切な資金(預金積金)を、
地元で資金を必要とするお客さまにご融資し、
事業や生活のご繁栄に寄与しながら、
地域経済の持続的発展に努めております。

合言葉は「ともに羽ばたこう未来へ」。
WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.

地域の強い絆とネットワークを形成しつつ、

地域の明日が、

そして子どもたちの未来が輝かしいものになるよう、
今までもこれからも、さまざまなCSR活動に取り組みます。



HELLO!



ともに羽ばたこう未来へ

横浜幸銀信用組合 × くまのがっこう

絵本シリーズ「くまのがっこう」のジャッキーたちが
イメージキャラクターになりました!



イメージキャラクター就任に伴い、
ジャッキーは港町・横浜らしい船長さんの洋服を着て登場!

CHECK 1

イメージキャラクター就任を記念して、オリジナル壁紙をプレゼント。
下記URLよりダウンロードしてお使いください。

※個人的にお楽しみいただく目的にのみご利用いただけます。※アートに対する加筆・修正はできません。

<https://www.yokohamakougin.co.jp/character/index.html>



▲スマホ版壁紙

CHECK 2

ぬり絵もダウンロードできます。好きな色にぬってね。



◀PC版壁紙

CHECK 3

とってもかわいい「オリジナルステッカー」と「オリジナル現金封筒」が登場。
各支店の窓口にてお取引いただいた方にお配りしています。



◀オリジナルステッカー



▲オリジナル現金封筒▲

デザインは
2種類!



Instagram & Twitter 公式アカウントスタート!

このアカウントでは、

- ①お得なキャンペーンなど、横浜幸銀信用組合についての情報
- ②各支店からの地域情報などを発信しています。

当組合をもっと身近に感じていただけるよう頑張りますので、フォローよろしくお願いします!



Instagram



@yokohamakougin_official



Twitter



@yokohamakougin



こどもたちの未来のために私たちができること

こどもの未来プロジェクト

本プロジェクトは「こどもたちの未来のために私たちができること」をコンセプトに、3つのアクションプランを掲げ、それぞれの分野において独自の活動に取り組んでいます。



「くまのがっこう Cheer Jackies!」は、「横浜幸銀信用組合 こどもの未来プロジェクト」を応援しています
「Cheer Jackies!」についてはこちら



Smile Action 1 みんなの笑顔のために

この国のこどもたち、みんなが笑顔でいられるように、そして、そのこどもたちが未来を自分たちで創り出すことができる大人になれるように、私たちは応援します。

Support 1

こどもたちの自立を支援しています!

児童養護施設などで育った若者の自立を支援するため、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会に寄付をしました。

Check!

すぐヨコの人を支える寄付「ヨコ寄付」

この寄付は、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が行っている活動「ヨコ寄付」に使われます。



2023年3月に行われた贈呈式

【支援につながった退所生・退所予定生より】
「家賃・生活費に補填しました。施設を退所し知らないところでの生活は不安でした。お金がなくなり悩んでいた時にこの支援金をいただき、とても助かりました。」

Support 2

「こどもの未来応援国民運動」に参画しています!

寄付型ミネラルウォーターの配布や職員による寄付型自動販売機の購入を通じて寄付をしています。2022年度は、27,000本の寄付型ミネラルウォーターを来店客や自治体等に配布しました!



Check!

「こどもの未来応援国民運動」とは?

「こどもの未来応援国民運動」とは、こどもの貧困の解消に取り組む官公民の連携・協働プロジェクトであり、当組合も参画しています。来店客に提供する寄付型ミネラルウォーターは当組合のオリジナルラベルで、1本提供することに10円を「こどもの未来応援基金」に寄付し、CSR活動および国民運動を推進しています。また、横浜本部には寄付型自動販売機を設置。職員がドリンクを購入すると、その売上げ1本につき10円を同基金に寄付しています。



こども家庭庁の吉住啓作支援局長に寄付目録を贈呈しました。

Support 3

乳児院に絵本をプレゼントしました!

乳児院で暮らすお友達に絵本を届けました。52施設に各5冊、計260冊の絵本を寄贈しました。



お礼のお手紙もいただきました。

Check!

「乳児院」ってどんなところ?

児童養護施設と同じく、何らかの要因で親との生活が困難である新生児から2歳くらいまでの乳幼児が生活をする施設です。



未来のために一緒に考えよう!

「こどもの貧困」ってどういうこと?

こどもたちの貧困対策に取り組むことは、未来の人材を育てることにつながります。

Check!

いま、日本のこどもの7人に1人は学習のための資金的な支援を必要としています。

いま、日本では7人に1人のこどもが貧困状態であると言われており、社会的な問題になっています。貧困率は1980年代から増加傾向にあり、特に母子世帯などのこどもの貧困は深刻になっています。同じように学校に通学しているこどもたちも、医療や食事、学習、進学面で不利な状況に置かれ、将来も貧困から抜け出せない傾向があるとされています。(厚生労働省「2019年国民生活基礎調査」より。)

日本のこどもの貧困率

13.9%

7人に1人のこどもが貧困



Support 4

ーアジア学校建設プロジェクトー ベトナム タイアン分校 第1校目



2023年5月に現地訪問しました!

2021年10月に当組合が支援し竣工を迎えたタイアン分校は、都市部ハノイから北に120km離れた場所にあり、約110名の生徒が通っています。2022年度は、各教室に図書コーナーの設営をサポートしました。新校舎完成後も生徒たちが学びやすい環境を目指しています。



先生方や生徒をはじめ、保護者や行政、地域の方々から歓迎を受け、さくらの木の植樹や風車の折り紙、つなひきなどを通じて、交流を行いました。



代表生徒がスピーチをしてくださり、お手紙をいただきました。



テレビやくまのがっこうの絵本(ベトナム語)をプレゼントしました。



生徒たちと風車など折り紙を行いました。



生徒による歓迎



さくら植樹



つなひきの様子

Support 5

ーアジア学校建設プロジェクトー ベトナム モットダイ分校 第2校目



2022年12月に新校舎が完成しました!

モットダイ分校は都市部ハノイから南に130km離れた場所にあり、約80名の生徒が通っています。校舎建設のほか、井戸のフィルター整備など、清潔な環境で教育が受けられるよう支援を行いました。新校舎の建設を記念して、日本とベトナムの友好親善を象徴する絵柄の「モザイクアート」が建てられました。また2023年4月にはバレーボールコートを設置し、団体競技の経験から得る心身の成長についてサポートしています。



竣工式の様子



新校舎で生徒たちが勉強している様子



モザイクアート

2023年5月に現地訪問しました!



モットダイ分校でも温かい歓迎を受け、バンブーダンスやバレーボール、学校主催の昼食会に招待いただきました。



バレーボールコート



さくら植樹



バレーボールチームメンバー



保護者の方によるバンブーダンス

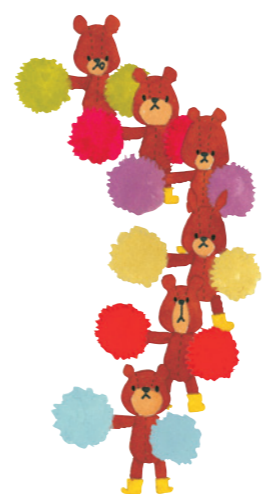
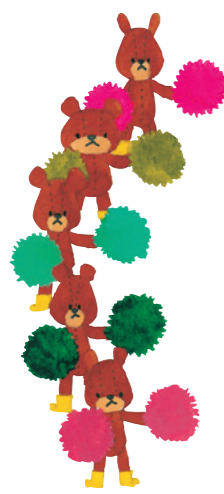
Future Action 2
未来を担う子どもたちへ

次世代を生きることもたちに、
さまざまな経験をしてほしいという想いから、文化、芸術、
スポーツなど多方面からサポートを行っています。

Support 1

プロ野球球団・プロサッカークラブとスポンサー契約して地域を盛り上げています!

スポンサー活動を通して、未来輝く子どもたちを応援し、
地域のスポーツを盛り上げる活動を続けています。



Support 2

少年・少女野球教室を開催しました!

横浜DeNAベイスターズのOBを講師として招き、児童養護施設に通う児童30名と
野球の楽しさを伝える野球教室を開催しました。
同球団施設「Dock」で初心者と経験者に分かれ、松井飛雄馬コーチら3人からアドバイスを受けました。



Support 3

2022年8月18日 横浜幸銀信用組合ナイターが行われました!

2022年4月~5月にかけて横浜DeNAベイスターズ応援キャンペーンを行い、
当選者(20組40名様)を「横浜幸銀信用組合ナイター」へ招待しました。



佐野選手に
ヒーロー賞を贈呈しました!



ジャッキーが
応援に駆けつけてくれました!

Check!

横浜幸銀信用組合ナイター
先着10,000名の来場者にエコバッグをプレゼントしました。特設
ブースを出展し、横浜DeNAベイスターズグッズが当たる抽選会をし
たり、ジャッキーが遊びに来てくれました。

2023年8月18日「横浜幸銀信用組合ナイター」を開催します!

Support 4

少年・少女野球チームをプロ野球公式戦に招待しました!



こどもの未来プロジェクト【Smile Baseball キッズ】の取り組みとして、
地元の少年・少女野球チーム(18チーム360名)を横浜DeNAベイスターズの公式戦に招待しました。
子どもたちは、自分たちの試合を想像しながら、仲間たちと楽しく観戦していました。
招待したチームより絵や作文をいただき、アートコンテストを開催しました。



オリジナルエコバッグをプレゼント



野球観戦の様子



神奈川県内の店舗に絵を飾りました

Support 5 

2022年4月
福岡ソフトバンクホークス準冠試合を行いました!

2022年4月28日、PayPayドームにて準冠試合を行い、「子供の未来応援基金」募金箱を設置し、218件33,135円の寄付金が集まりました。



Support 6 

松本山雅FCホームグラウンドに
ブースを出展しました!

松本山雅FCホームグラウンド『サンプロアルウィン』に
ブースを出展し、寄付型ミネラルウォーターを
来場者にプレゼントしました!



Support 7

「くまのがっこうわくわくひろば」でぬり絵缶バッチをプレゼントしました!

自分がぬった、くまのがっこうのぬり絵を缶バッチにしてプレゼントしています。(一部店舗)
近隣の幼稚園・保育園の子どもたちにも「ぬり絵缶バッチ」をプレゼントし、たくさんの笑顔の写真をいただきました。
平塚支店「くまのがっこうわくわくひろば」では、近隣の幼稚園・保育園の子どもたちを招待し、遊び場として好評をいただいております。



Support 8 

「くまのがっこう音楽劇」で寄付型ミネラルウォーターとエコバッグを配布しました!

2022年8月26日、27日に行われた「くまのがっこう音楽劇 ジャッキーと不思議なオルゴール」では
寄付型ミネラルウォーターやエコバッグを配布し、公演を通して心身共に大きく成長することもたちを「くまのがっこう」とともに応援しました。



2023年8月24日~27日(計7公演)に開催する
「くまのがっこう音楽劇」(東京都豊島区池袋)のスポンサーとなり、ブースを出展します!



Support 9

舞台「くまのがっこう すてきなすてきなおくりもの」でスペシャルショーを行いました。

2022年9月17日に行われた舞台「くまのがっこう すてきなすてきなおくりもの」では、
横浜幸銀信用組合プレゼント「チアジャッキーズ!スペシャルショー」を行い、劇場の子どもたちと環境について考えました。
また、会場にはぬり絵コーナーを設け、来場者には寄付型ミネラルウォーター、エコバッグ、
さらに小さいお子様でも取り組めるSDG s活動を紹介した冊子「ジャッキーとSDG s」を配布しました。



2023年9月10日に横浜幸銀信用組合プレゼント
「くまのがっこうすてきなすてきなおくりもの」(神奈川県平塚市)を開催します!

Support 10

こども病院などに寄付を行いました!

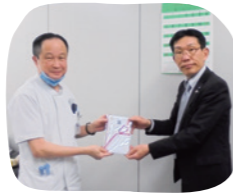
入院・治療中のこどもたちの一助となり、こどもたちの未来が輝く希望につながるよう、当組合の支店が所在する全国16県のこども病院などへ寄付を行いました。



本店営業部



川崎支店



横須賀支店



平塚支店



大和支店



水戸支店



千葉支店



船橋支店



福井支店



富山支店



金沢支店



松本支店



上田支店



諏訪支店



前橋支店



宇都宮支店



福岡営業部



北九州支店



飯塚支店



熊本支店



熊本県庁通り支店



大分支店



佐賀支店



岡山支店



倉敷支店



Support 11

ドナルド・マクドナルド・ハウスへ寄付を行いました!



静岡支店



新潟支店



東福岡支店

Check!

ドナルド・マクドナルド・ハウスとは?

「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、病気で闘うこどもとその家族のための滞在施設です。1974年にフィラデルフィアに誕生し、現在世界中に374カ所、日本には11カ所あります*。自宅から遠く離れた病院に入院するお子さんとご家族のための“第二のわが家”をコンセプトに、高度小児医療を行う病院に隣接して設置され、1人1日1,000円で利用できます。ハウスは建設から運営まで、マクドナルドの店頭募金をはじめとする企業や個人の皆さまからの寄付・募金、そして地域のボランティアの皆さまの温かい支援によって支えられています。

*「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営しています。



Support 12

子どもたちの学習に必要な書籍などを寄贈しました!



絵本や昔話、図鑑など児童向けの図書40冊を寄贈しました。
(富山支店は富山市立図書館)



Eスポーツで使用するiPadタッチャーやモニターを寄贈しました。
(水戸支店 水戸特別支援学校)



プロジェクターと自転車を寄贈しました。
(松本支店 松本児童園)



図鑑41冊を寄贈しました。
(平塚支店 平塚盲学校)

Support 13

幼稚園・保育園に絵本をプレゼント!クリスマスイベントも開催しました!

各営業店は幼稚園・保育園あわせて60施設に「くまのがっこう」など人気の絵本各5冊を寄贈しました。
当組合職員がサンタとなり、クリスマスプレゼントを贈りました。



本店営業部



横浜本部



横浜賀支店



静岡支店



福井支店



金沢支店



前橋支店



新潟支店



東福岡支店



大分支店



佐賀支店



Action 3 豊かな自然をずっと

クリーンな社会を次世代に残すための活動にも取り組んでいます。魅力あふれる地域、日本の美しい自然... 穏やかに過ごすことのできる環境をいつまでも。

Activities 1

清掃活動

毎年、9月3日を「しんくみの日」、9月1~7日を「しんくみの日週間」と定め、全国の信用組合でさまざまなボランティア活動を行っています。
当組合では、しんくみの日週間に各支店の店舗周辺を中心に清掃活動を行っております。



本店営業部



水戸支店



福岡営業部

Activities 2

新江ノ島水族館「えのすいeco」活動

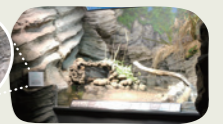
当組合は2016年4月から「えのすいecoサポーター」に加入しており、江ノ島のビーチをきれいに保つ活動に参画しています。
2022年10月に「えのすいecoデー」を開催し、「素足で歩ける海岸を目指すビーチクリーン」を行いました。



Check!

相模湾ゾーン 相模の海の水槽群
海岸水槽「干潟 (江奈湾 三浦市)」

館内で干潟の生態系を再現した水槽の
展示に協賛しております。



Activities 3

積極的にSDGsに取り組む金融店舗を目指しています。



2022年6月に新しく移転OPENした松本支店では、当組合のスローガンである「ともに羽ばたこう未来へ」のもと、「地域とのつながり」を表現する店舗コンセプトとし、環境に配慮した“SDGs”に取り組む金融店舗を目指しています。

POINT 1

『間伐材を使用した内装』

新店舗の内装は長野県産材のスギの間伐材を使用しています。また、営業地域である熊本県阿蘇のスギの間伐材を使用した家具ブランド「FIL」のロビーチェアを採用しています。



POINT 2

『子どもたちの絵を展示する「ギャラリースペース」の設置』

諏訪市にある、古材と古道具などを販売するリビルディングセンタージャパン(リビセン)様にご協力をいただき、ジモトの古材を使用したオリジナルフレームを設置しています。



POINT 3

『松本の魅力である“アート”を発信』

松本市は、ものづくりやアートの街として全国で注目を浴びています。間伐材を格子意匠で当組合のロゴを表現し、お客さまをお迎えしています。



POINT 4

『ミナペルホネン (mina perhonen) のアートを展示』

ミナペルホネン (mina perhonen) は女性服を主に展開している日本の服飾ブランドです。自然の物をモチーフに流行りにとらわれない美しいデザインはもちろん、こだわりの布地など魅了あふれるブランドです。松本支店ではファブリックパネルを応接室に用意し、やわらかい空間を創り出しています。

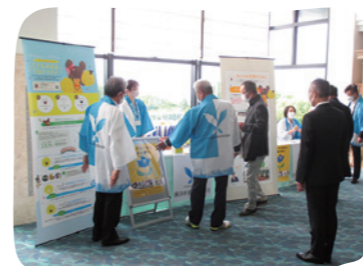


Activities 4

チャリティーゴルフコンペを開催しました!



チャリティーゴルフコンペを開催し、「子供の未来応援基金」に寄付しました。



Activities 5

SNS公式アカウントで地域の魅力を発信しています!

当組合の営業エリア19県の魅力や美しい自然をSNS公式アカウントを通じて発信してまいります。本誌21ページにも、各県の魅力やプチ情報を掲載しておりますので是非ご覧ください。



横浜幸銀信用組合
SDGs宣言
Sustainable Development Goals

当組合は、顔が見える営業推進のスローガンに「FACE-TO-FACE」を掲げ、「地域の皆さまの金融機関として、公共的使命の社会的責任を念頭に、法令等遵守態勢の徹底と高い企業倫理を確立する」経営方針のもと、お客さまとの信頼関係を大切にしております。

このことは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)と合致するものであり、これからも、この基本姿勢に基づき、金融サービスの提供にとどまらず、更なる取り組みを強化し、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

また、役職員一人ひとりが、その実現に向けた取り組みを自らのこととして捉え、日常生活で行える身近な取り組みを実践してまいります。

SDGs (Sustainable Development Goals)
「持続可能な開発目標」とは？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

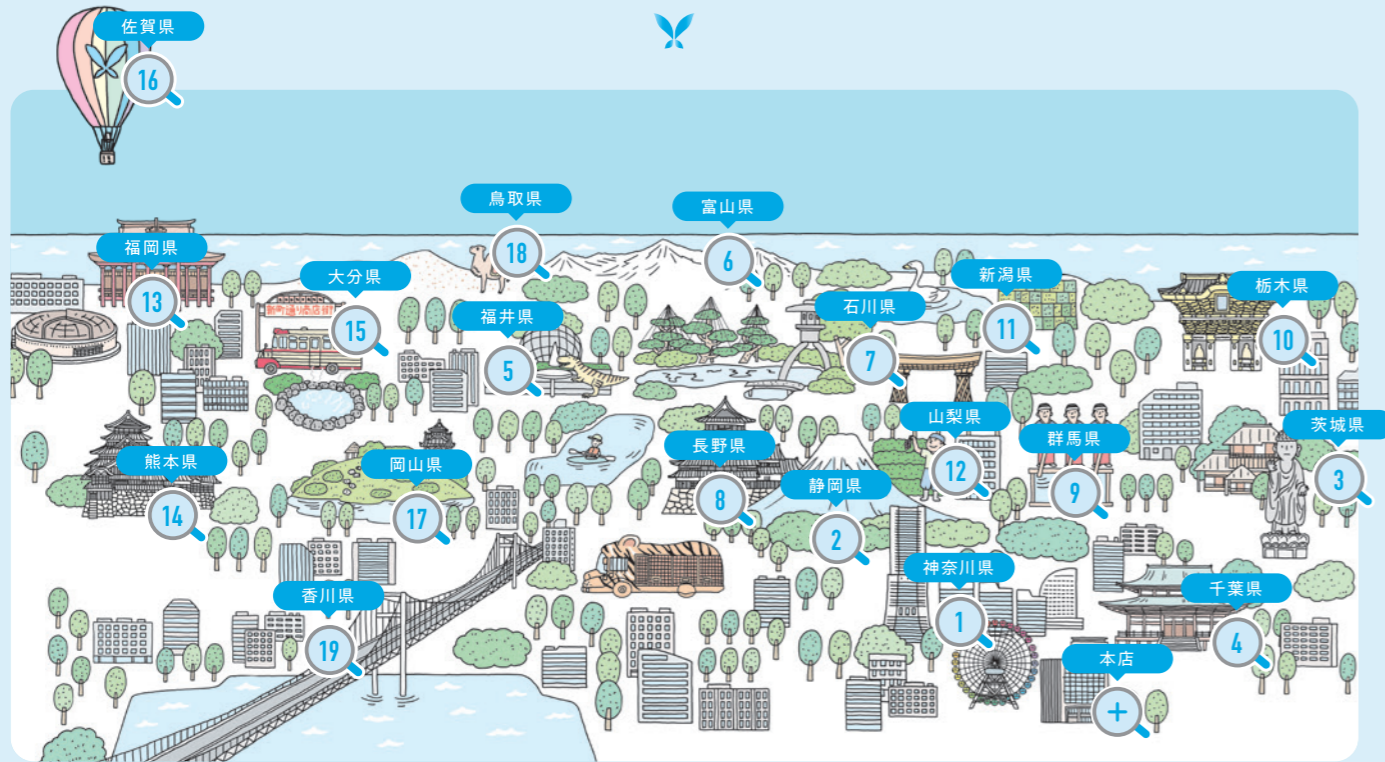
2015年9月、国連加盟国によって採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」のことで、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など17の目標とそれを達成するために定めた169のターゲットで構成されています。
「誰一人取り残さない」という崇高な理念のもと、2030年までに解決すべき世界的優先課題とあるべき姿を明示するとともに、政府や企業、市民に能動的な行動を要請し、持続可能な社会の実現を目指すものです。

SDGsの17目標に対する
「横浜幸銀信用組合」の
具体的な取り組み

- 1 あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
1 貧困をなくそう
●「こどもの未来プロジェクト」の一環として、こどもの貧困の解消に取り組む
- 2 食料の安定確保と栄養状態の改善を達成し、持続可能な農業を推進する
2 飢餓をゼロに
●「農林漁業事業者」向けの融資
- 3 あらゆる年齢の人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
3 すべての人に健康と福祉を
●健康企業宣言・健康優良企業認定●役職員に対する「ストレスチェック」の実施●「医療・介護事業者」向けの融資
- 4 すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育と、生涯学習の機会を促進する
4 質の高い教育をみんなに
●「こどもの未来プロジェクト」の一環として、次世代の育成をサポート●各種セミナーの開催●職員に対する「検定試験・資格奨励制度」の実施 など
- 5 ジェンダーの平等を達成。すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
5 ジェンダー平等を実現しよう
●女性活躍推進法に基づく対応(育児休業の充実、女性管理職比率の引き上げ、女性渉外の配置)
●ユニバーサルデザインの採用
- 6 すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
6 安全な水とトイレを世界中に
●「こどもの未来プロジェクト」の一環として、環境の改善とクリーンな社会を目指すとともに地域の魅力を伝える
- 7 すべての人に持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
●環境エネルギーの融資●クールビズ、エコドライブの実践●新本店ビルにおける環境を配慮した設計(Low-E複層ガラスの採用等の省エネルギー施策) など
- 8 すべての人に、持続可能な経済成長、生産的な完全雇用などを推進する
8 働きがいも経済成長も
●中小規模事業者向け信用供与を適切かつ円滑に運営するための方策(貸出の強化、経営改善等支援の取組強化、各県の中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携) など
- 9 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進する
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
●横浜幸銀会によるビジネスマッチング●創業または新事業の開拓に対する支援に係る機能の強化のための方策
- 10 国内および国家間の格差を是正する
10 人や国の不平等をなくそう
●「こどもの未来プロジェクト」の取り組み●障害者に配慮した取り組み●ユニバーサルデザインの採用
- 11 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする
11 住み続けられるまちづくりを
●振り込め詐欺被害やキャッシュカード不正取引の未然防止●地域との連携・活性化に関する取り組み、地域行事への積極的な参加●本店ビル避難所、水、電気(予備)の確保
- 12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
12 つくる責任つかう責任
●環境配慮事業者向けの融資
- 13 気候変動とその影響に立ち向かうための緊急対策を取る
13 気候変動に具体的な対策を
●災害復旧ローン
- 14 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、利用する
14 海の豊かさを守ろう
●新江ノ島水族館「えのすいecoサポーター」の加盟
- 15 陸上生態系や森林、土地を守り、持続可能に管理・利用する取り組み
15 陸の豊かさを守ろう
●環境改善とクリーンな社会を目指し、地域の魅力を伝える●陸上生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進。森林の持続可能な管理、砂漠化への対処 など
- 16 平和な社会を推進し、効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
16 平和と公正をすべての人に
●持続可能な開発に向け、平和で包摂的な社会を推進。すべての人に司法へのアクセスを提供し、効果的で責任ある包摂的な制度を構築●お客さま本位の業務運営 など
- 17 持続可能な開発に向けた実施手段の強化と、パートナーシップの活性化
17 パートナーシップで目標を達成しよう
●系統機関全信組連および韓信協ほか全国の信用組合との連携●横浜幸銀会によるビジネスマッチング●各県の中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携

営業エリア紹介

横浜幸銀信用組合は、営業エリア19県下の地域の皆さまを全力でサポートします。
「わたしたちがいまできること」を常に考え、新しく楽しい日常を取り戻していただけるよう、
これからも役職員一丸となってさまざまなサービスをご提供していきます。



全力サポートメッセージ!

各県の魅力～美しい日本～

1. 神奈川県

みなとみらい

高さ296mのタワーから見える横浜のみらい



2. 静岡県

富士山

標高3,776m。日本を代表する世界遺産



3. 茨城県

偕楽園・霞ヶ浦など

日本三名園の偕楽園、日本No.2の霞ヶ浦、世界最大級の大仏などトップクラス級が揃う県



4. 千葉県

成田山新勝寺

願いを清め、成就へ導くお護摩の火



5. 福井県

恐竜

恐竜王国で、太古のロマンに思いを馳せる



6. 富山県

立山連峰

海越しに見る3,000m級の雄大な眺めが圧巻



7. 石川県

兼六園、金沢駅

冬の風物詩“雪吊り”をはじめ四季折々の自然美を堪能



8. 長野県

松本城

日本最古の五重天守を持つ漆黒の城



9. 群馬県

草津温泉(湯もみ)

日本三名泉のひとつ、日本一の自然湧出量



10. 栃木県

日光東照宮

江戸幕府初代将軍・徳川家康を神として祀った神社



11. 新潟県

瓢湖(白鳥)

ピーク時には5,000羽もの白鳥が訪れる渡来地



12. 山梨県

ワイン

明治時代から続くワイン発祥の地



13. 福岡県

太宰府天満宮

天神様(菅原道真)を祀る全国約12,000社の総本宮



14. 熊本県

熊本城

西南戦争でも真価を發揮した難攻不落の名城



15. 大分県

豊後高田

昭和30年代の商店街の活気を蘇らせた昭和の町



16. 佐賀県

気球

熱気球の街でアジア最大級のフェスタに圧倒



17. 岡山県

後楽園

木々の緑と四季折々の花々が美しい日本三名園のひとつ



18. 鳥取県

鳥取砂丘

国内最大級、東西16km・南北2kmの天然記念物



19. 香川県

瀬戸大橋

全長9,368mの、世界一長い鉄道道路併用橋



私たちにおまかせください！

横浜幸銀信用組合の4つの安心

健全で安心。横浜幸銀信用組合は、あなたの街の頼れる金融機関です。

1

預金・貸出金合計
1兆円規模

預金・積金の残高
6,181億円

貸出金
4,657億円

順位：金融総合専門誌ニッキン調べ

2023年3月期

2

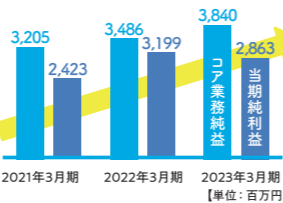
預貸金伸長
全国信組
トップクラス

●前年同期●
預金 **90**億円増
貸出金 **202**億円増

厳しい金融環境にありましても、組合員をはじめ皆さまのおかげで預金の増加や積極的な中小企業の皆さまの支援にも取り組んできた結果、全国の信用組合でもトップクラスの水準で成長することができました。

3

コア業務純益
および
当期純利益



預金・貸出金ともに着実に実績を積み重ね、更なる経営基盤の安定と拡大を目指しております。2023年3月期コア業務純益は38億円、当期純利益は28億円の実績となりました。

4

経営内容の
正確な開示

金融機関で最も大切なことは「信用」です。そのために私どもがすべきことは、経営内容を正確に開示することであると考えております。当組合では、定期的な財務局検査、および毎期、独立監査法人の監査を受け、経営内容を厳しくチェックしたうえでその内容を正確に開示することに努めております。

預金保険制度について

預金保険によって、元本1,000万円までその利息が保護の対象となります。ただし、決済用預金(当座預金・無利息型普通預金等)については全額保護されます。預金保険制度につきましては、窓口までお問い合わせください。

2023年7月1日現在

Bits of Knowledge

Q 信用組合とはなんですか？

A 信用組合は、助け合いの精神から誕生した協同組織の金融機関です。金融サービスは同じでも、経営理念の違いで組織のあり方がそれぞれ異なります。銀行は、株式会社であり、株主の利益が優先されます。信用組合は、組合員の皆さまの経済活動に寄与するとともに、地域に密着する協同組織の金融機関です。さらに、利益第一主義ではなく、営業地域の皆さまからお預かりした資金を、その地域の発展に生かしています。

Q 組合員とはなんですか？

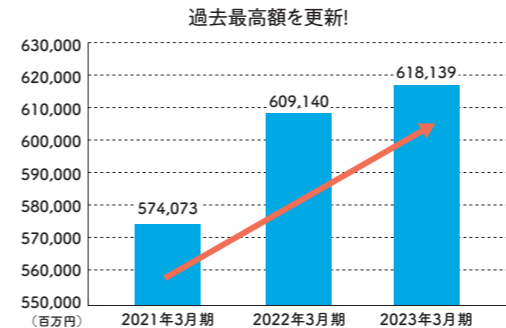
A 当組合に出資されている方を組合員と称しています。神奈川県、静岡県、茨城県、千葉県、福井県、富山県、石川県、長野県、群馬県、栃木県、新潟県、山梨県、福岡県、熊本県、大分県、佐賀県、岡山県、鳥取県、香川県に在住もしくは勤務されている方であれば組合員に加入することができます(「在籍証明書」など勤務先が証明できる書類が必要です)。当組合の組合員におなりいただきますと、預金商品の利率優遇等の各種サービスを受けることができます。出資金は定款において100/100円と定められておりますが、1000/1万円からの出資をお願いしております。

Q 出資金とはなんですか？

A 出資金は株式会社における株式と同様、信用組合の資本に算入されます。従って、出資金は預金とは異なり預金保険制度の対象とはならず、保護されるものではありません。また、出資金は事業年度ごとに経営が黒字で剰余金が出た場合は、出資額に応じて公正に配当します。剰余金が出ない場合、配当はありません。

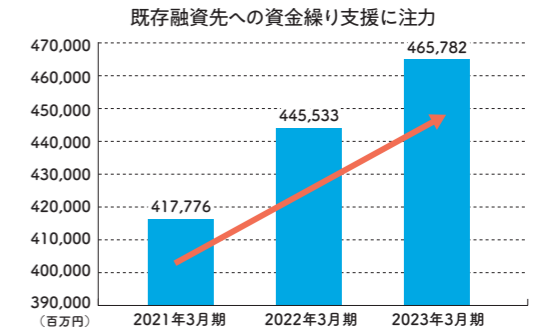
業績ハイライト

預金の推移



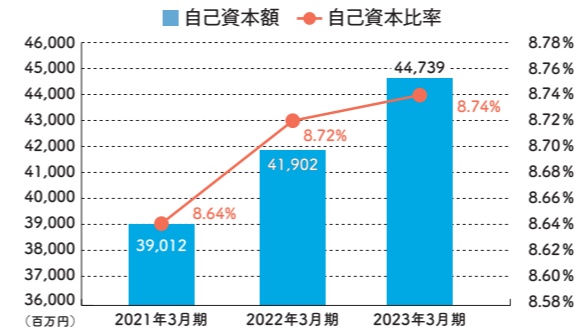
預金残高は、個人のお客さまを中心にキャンペーン商品「みらい定期預金」及び非対面サービス「つばさ定期預金」などが好評をいただき、618,139百万円となりました。

貸出金の推移



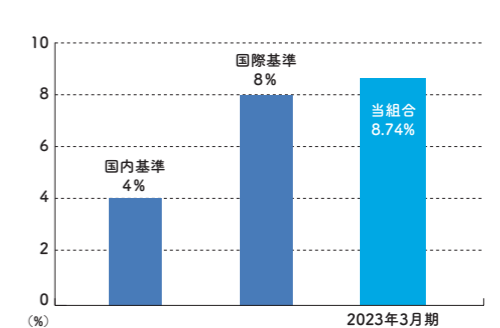
既存融資先への資金繰り支援や新規融資開拓などを積極的に実施したことにより、貸出金残高は大幅に増加し、465,782百万円となりました。

自己資本比率・自己資本額の推移



繰越利益の積み増しにより、自己資本額が昨年度より2,837百万円増加した44,739百万円となりました。貸出金伸長により、リスク・アセットも増加しましたが、自己資本額の増加が上回り、自己資本比率は、0.02%上昇し、8.74%となりました。

自己資本比率の見方



国内のみで業務を行う金融機関は4%以上の水準維持が求められていますが、当組合においては、内部留保による資本の積上げ等を行うことにより自己資本を充実させ、自己資本比率は国際基準である8%を上回る水準となっています。

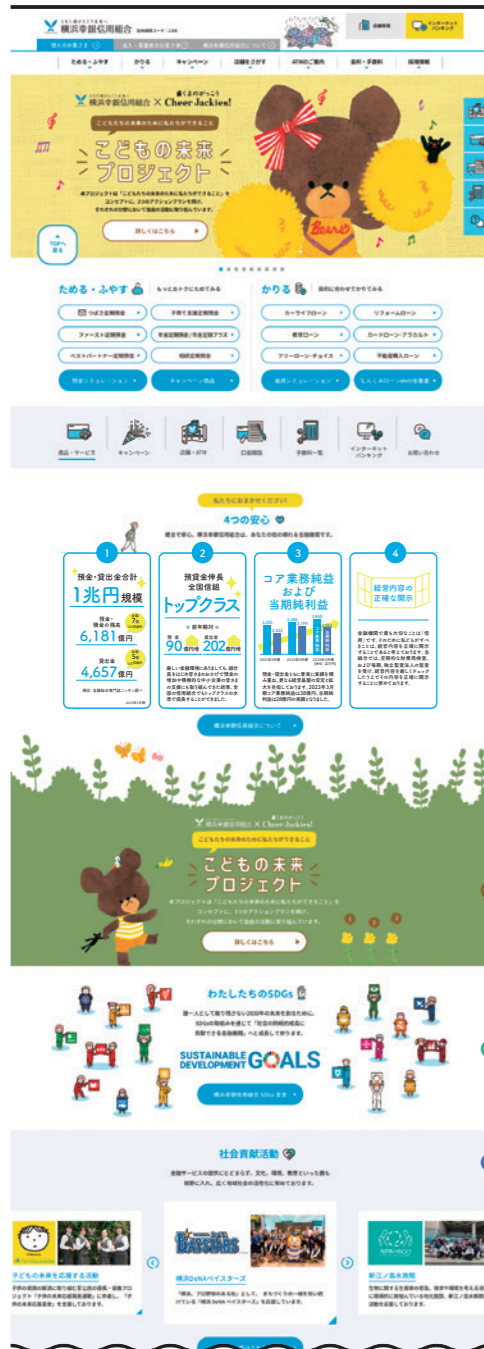
Bits of Knowledge 2

Q コア業務純益とはなんですか？

A 「業務純益」から特殊な要因で変動する「一般貸倒引当金繰入額」及び「国債等債券関係損益」の影響を除いたものです。より実質的な本来の業務による収益力を表しています。コア業務純益＝実質業務純益(業務純益－一般貸倒引当金繰入額)－国債等債券損益

Q 自己資本比率とはなんですか？

A 総資産等(貸出金や融資極度額等)のリスク資産(リスク・アセット等)に対する自己資本(出資金や利益準備金等)の占める割合を表す比率で、金融機関の健全性、安全性を測る指標です。



横浜幸銀信用組合のCSR活動 WEBページのご案内

当組合のホームページでは、本誌の報告内容のほかにも、
さまざまな活動報告を掲載しております。
是非、ご覧ください。

こどもの未来プロジェクト

「子どもたちの未来のために私たちができること」を
コンセプトに、3つのアクションプランを掲げ、
独自の活動に取り組んでいます。

- * Action 1: みんなの笑顔のために
- * Action 2: 未来を担う子どもたちへ
- * Action 3: 豊かな自然をずっと



横浜幸銀信用組合のSDGs宣言

SDGsの17目標に対する
「横浜幸銀信用組合」の具体的な取り組みを
ご覧いただけます。



社会貢献活動

当組合は文化、環境、教育といった
多方面を視野に入れ、
広く地域社会の活性化に努めています。
各支店の主な取り組みをご覧いただけます。



WEB版 | <https://www.yokohamakougin.co.jp/>

すきないろにぬってみよう!

